

各 位

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会

西日本支部 支部長 松井 元康
理事・事務局長 宮本 彰夫

2019年度『広島地区VE塾』 開 講 の ご 案 内

環境問題が深刻化する中、持続可能な社会の実現に向けて、企業・団体の果たすべき責務が大きくなるとともに、国民一人一人の意識、行動の変革も課題となっています。顧客が求める機能を最低のライフサイクル・コストで確実に達成することによって資源の有効活用を図るVE（Value Engineering）の普及と活用、そのための人材育成も一層求められてきています。

『広島地区VE塾』は、このVEの実践を担える人材を育成するために設置された“VEワークショップ・セミナー”です。受講者が実際に職場で抱えている問題や課題をテーマに十分な時間をとって行うグループ演習はこの塾の大きな特長であり、受講者の方々から毎年好評をいただいています。



演習の様子

この塾では、業務中になかなか経験できない異業種交流も可能です。また所定の出席率を満たして修了すると、

VEL認定試験の受験要件と、**VEスペシャリスト（VES）認定試験の受験要件のうち『VE学習経歴（48時間以上のVEワークショップ・セミナー受講）』を満たす**こともできます。VEL又はVES資格の取得を目指している方も、ぜひご受講ください。

- ◆ **対 象**：まず始めにVEの概要を知りたい方、VEの導入・実践をお考えの方、VEL又はVES資格の取得を目指されている方をはじめ、**どなたでも受講**いただけます。業種・職種や年齢・性別、1社あたりの人数等に制限はありません。
- ◆ **期 間**：2019年10月10日（木）～2020年1月24日（金）〔全13会合〕
- ◆ **会 場**：マツダ(株)VEセンター〔広島県安芸郡府中町、山陽本線向洋駅から徒歩10分〕
- ◆ **定 員**：18名
- ◆ **受講料**：36,400円 ※ただし、本会会員は28,000円。本会会員の紹介の場合は、30,800円
テキスト代、消費税込
- ◆ **講 師**：【塾 長】奥田英二郎氏〔マツダ(株)原価企画本部 VEセンター, VES〕
【アドバイザー】若林 真一氏〔(株)フジタ 広島支店 理事, VES〕
【アドバイザー】小関 要司氏〔九州VE塾 塾長, CVS〕
- ◆ **申込み**：**9月19日(木)まで**に別紙の申込書を下記の申込先へFAXで送信願います。

【お問い合わせ先 / お申し込み先】

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 事務局
TEL. 03-5430-4488 / FAX. 03-5430-4431
URL: <http://www.sjve.org> / E-mail: info@sjve.org

➤ スケジュール

回	日程	内容
1	10/10(木)	オリエンテーション … VE 塾概要の紹介、受講者の自己紹介 VE の基本 … VE 概論、VE 実施手順（機能定義）
2	10/11(金)	VE の基本 … VE 実施手順（機能評価、代替案作成） VE 実践テーマの選定 … 受講者が職場で実際に抱えている課題から互選
3	10/18(金)	VE の実践〔ステップ1〕 VE 対象の情報収集
4	10/25(金)	〔ステップ2〕 機能の定義
5	11/1(金)	〔ステップ3〕 機能の整理
6	11/8(金)	〔ステップ4〕 機能別コスト分析 〔ステップ5〕 機能の評価 〔ステップ6〕 対象分野の選定
7	11/15(金)	〔ステップ7〕 アイデア発想 〔ステップ8〕 アイデアの概略評価
8	11/22(金)	〔ステップ9〕 アイデアの具体化 〔ステップ10〕 代替案の詳細評価
9	11/29(金)	提案（代替案の発表準備と発表）、修了証授与式
10	12/6(金)	成果発表会準備①
11	12/20(金)	成果発表会準備②
12	1/10(金)	VE 塾内成果発表会
13	1/24(金)	成果発表会用資料の仕上げ

※1. 時間は全て 10:00~17:00。

※2. 日程は変更させていただくことがあります。

※3. 成果発表会は3月6日（金）にマツダ(株)殿での開催を予定しております。

➤ 開講にあたって

VE 塾は西日本地区における VE の普及と発展を目的として 2002 年に開講し、以降、九州地区と広島地区で合計 379 名の卒業生を輩出してきました。卒業された皆さんはそれぞれの職場に戻られ、VE 活動や原価低減活動などで活躍されています。「VE は原価低減の手法」という一面だけを捉えられる場合がありますが、VE の真の狙いは「新しい価値の創造」にあります。これを実現するために、VE は顧客の要求、願望を



「目的、機能」で捉え、機能とコストの両面から「最適な達成手段」を創造していく手順を踏みます。

VE 塾では塾生自身が企業内で抱える実際の課題をテーマに取り上げて、ワークショップ・セミナー形式で VE 活動を実施します。終わる頃には VE の考え方や実施手順をしっかりと身につけ、VE を実践活用できるレベルに到達することができるでしょう。長時間に渡るスキル UP 講座となりますが、私及び指導協力いただく VE 有識者と、受講される皆さんとが二人三脚となって VE の基本をしっかりと学べる場にしていきます。

VE は初めてという方も大歓迎です。「広島発で日本のモノ造りに貢献しよう」という志を持った方々のご参加を心よりお待ちしております。

➤ 2018 年度受講者の声



マツダ株式会社
山中 怜 様

私は入社一年目で「VE 塾」に参加し、異業種の方々と交流を行いながら、多くの事を学び・経験しました。対象テーマは「自動車内装 A ピラートリムへの VE 適用」というテーマで、私が苦労した点、学んだ事を簡単に記述します。

苦労した点は、対象部品への理解を深める事です。対象部品は日頃から見たことはあっても、構成や機能等について知見がなく、価値を考える事に苦労しました。しかし、アドバイザーの方や活動メンバーに助けて頂く事で解決する事が出来ました。

学んだ事は、価値を意識した機能本位の発想の重要性です。何かを改善する時、機能とコストしか意識していなかった事が、VE 塾で VE 手法を用いて時間をかけて活動する事により、価値を意識する事の重要性について理解する事ができました。

上記以外にも、VE 塾に参加した事は私にとって非常に良い経験・学びとなりました。

最後に、ご指導頂いた塾長・講師の方々、活動メンバーに感謝致します。ありがとうございました。



宮川化成工業株式会社
信川 和也 様

VE 塾に参加するまでに、VE/VA について職場の先輩から少し教わっていましたが、実際に VE 塾に参加し、VE/VA について深く学ぶことができ、また、実施するまでに多くの工程があり、多くの人が関わっていることを実感しました。

部署や業務の異なるメンバーが集まることにより、様々な意見や考え方があり、そこから学べる事が非常に多くありました。

活動で苦労した点は代替案の作成でした。アイデア発想でメンバーが提案した様々な案を、実現性やコストから実際に製品に折り込めそうなものを算出し、代替案を作成しますが、実現性とコストを両立しなければならないところにメンバー全員で悩みました。

今回の経験を会社に持ち帰り、情報共有するとともに日々の業務にも活かしていきたいです。

最後になりましたが、ご指導いただいた塾長をはじめ関係者の方々、共に活動したチームメンバーの方々、ありがとうございました。

2019年度『広島地区VE塾』 受講申込書

2019年 ____ 月 ____ 日

1. 申込者（受講者と同じ場合は記入不要）

所在地	〒		
会社名			
所属・役職名			
氏名		T E L	

2. 受講者

フリガナ			
氏名			
会社名			
所属・役職名			
所在地	〒		
T E L		F A X	
E-mail			

3. 受講料【どちらかの□に✓】

36,400円	【会員】28,000円	【会員の紹介】30,800円
◎折り返し、申込者の方に請求書をお届けいたします。請求書の到着後、 10月9日(水)まで に銀行振込みでお支払いください。		

※ご記入の個人情報は、請求書等のお届けや必要な場合の事前連絡、受講者名簿（講師と受講者に配布）の作成、当支部が主催する大会・セミナー等のご案内などに使用させていただきます。

※大会・セミナー等のご案内が不要な方は、右の□に×をお願いします。☞